

適用規格					
定 格	周波数範囲	DC～ 8000 MHz	保存温度範囲	-10℃～+65℃	
	電 力	10 W CW	特性インピーダンス	50 Ω	
	使用温度範囲	-10℃～+65℃	適合ケーブル	—	
	使用湿度範囲	～ 95 %	使用コネクタ	HRM・P , HRM・J	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	V. S. W. R.	周波数 DC ～ 8.0 GHzにて測定する。	1.3 以下	○	○
	挿 入 損 失	周波数 ～ GHzにて測定する。	d B 以下	—	—
	逆方向損失	周波数 ～ Hzにて測定する。	d B 以上	—	—
	結 合 度	周波数 ～ GHzにて測定する。	d B	—	—
	結合度周波数偏差	周波数 ～ GHzにて測定する。	d B 以下	—	—
	方 向 性	周波数 ～ GHzにて測定する。	d B 以上	—	—
	減 衰 量	周波数 DC ～ 8.0 GHzにて測定する。	9～11 d B 以内	○	○
	直 流 抵 抗 値	DC V以下で測定する。	Ω± %以内	—	—
	接 触 抵 抗	mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	mΩ 以下	—	—
	絶 縁 抵 抗	DC Vで測定する。	MΩ 以上	—	—
耐 電 圧	AC Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	—	—	
機 械 的 性 能	繰 り 返 し 動 作	回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ mΩ 以下 外部コネクタ mΩ 以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐 振 性	周波数 ～ Hz, 片振幅 mm, 加速度 m/s ² で 軸方向各 時間 試験する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐 衝 撃 性	加速度 m/s ² , 正弦半波で 軸方向 各 回試験する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—
環 境 的 性 能	温 度 サ イ ク ル	温度 → → → °C 時間 → → → 分 を サイクル試験する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	高 温 放 置	温度 °C, 時間放置する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	低 温 放 置	温度 °C, 時間放置する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	定常状態の耐湿性	温度 °C, 湿度 %中に 時間 放置する。	① 電気的特性を満足すること。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 (1) 鉛フリーはんだ (Sn3Ag0.5Cu) を使用。			承認	KJ. KAWAMURA	05.05.31
			検 図	RZ. KANO	05.05.30
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			担 当	DS. YAMAKOSHI	05.05.30
			製 図	DS. YAMAKOSHI	05.05.30
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-030205-01		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	AT-1010 (40)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL354-0068-0-40	△ 1/1